TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　183語

The Wolf and the Crane

オオカミとツル

Aesop（1919年の本）　**原文そのまま**　朗読：Katalina Watt

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　のどにほねがささったオオカミが、首の長いツルに「おれいをするから取って」とたのみます。ところがほねが取れると……。



A Wolf had been feasting too greedily, and a bone had stuck crosswise in his throat. He could get it neither up nor down, and of course he could not eat a thing. Naturally that was an awful state of affairs for a greedy Wolf.

So away he hurried to the Crane. He was sure that she, with her long neck and bill, would easily be able to reach the bone and pull it out.

"I will reward you very handsomely," said the Wolf, "if you pull that bone out for me."

The Crane, as you can imagine, was very uneasy about putting her head in a Wolf's throat. But she was grasping in nature, so she did what the Wolf asked her

to do.

When the Wolf felt that the bone was gone, he started to walk away.

"But what about my reward!" called the Crane anxiously.

"What!" snarled the Wolf, whirling around. "Haven't you got it? Isn't it enough that I let you take your head out of my mouth without snapping it off?"

> **Expect no reward for serving the wicked.**

オオカミがあまりにがつがつ食べたので、ほねがのどによこむきにひっかかってしまいました。上にも下にもうごかせないので、もちろん、何も食べることができません。くいしんぼうのオオカミにとって、それはとてもこまったことでした。

そこでオオカミは、いそいでツルのところへ行きました。ツルの長い首とくちばしなら、きっとかんたんにほねにとどいて、引きぬいてくれるだろうと思ったのです。

「そのほねをぬいてくれたら、たっぷりおれいをするよ」とオオカミは言いました。

ツルは、わかるでしょうが、オオカミののどに頭を入れるなんて、とてもふあんでした。でも、よくばりなせいかくだったので、オオカミにたのまれたとおりにしました。

ほねが取れたとわかると、オオカミはさっさと行ってしまおうとしました。

「でも、わたしのおれいは？」とツルはしんぱいそうによびかけました。

「なんだと！」とオオカミはくるりとふりむいて、うなりました。「もうもらったじゃないか。おれの口から、頭をかみ切られずに出せただけで、じゅうぶんだろう？」

> **悪い者のためにはたらいても、おれいをもらえると思ってはいけません。**

たんご と クイズ　オオカミとツル

Wolf オオカミ	**bone** ほね	**throat** のど
Crane ツル	**neck** 首	**bill** くちばし
reward おれい		

Q1 オオカミがツルにたのんだのはどうして？

① ツルの首とくちばしが長いから　② ツルが強いから　③ ツルが友だちだから

Q2 オオカミの言う「おれい」とは何だった？

① おいしい魚　② 頭をかみ切られなかったこと　③ 金のかんむり

こたえ

Q1 ①　ツルの長い首とくちばしなら、のどのおくにささったほねにもとどいて、引きぬいてくれると思ったからです。

Q2 ②　オオカミは、頭をかみ切らずに口から出してやったのがおれいだと言いました。ひどいですね。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Katalina Watt（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。